

平成30年度 日向市立日知屋小学校 自己評価及び学校関係者評価 <体育>

4段階評価 4・・・大変よい 3・・・概ねよい 2・・・もう少し改善を要する 1・・・大いに改善を要する

区分	重点目標	具体的達成目標	具体的実践方策	自己評価		関係者 評価	考察(学校)	学校・家庭・地域の取組を踏まえた協議内容
				項目別	総合			
体 育	毎日休まず登校し、元気にあふれ、体をきたえる児童を育成する。	① 全校欠席0の日が年間10日を超えることを目指す。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 体育の授業の充実 ○ 体育の時間の運動量確保 ○ 体育の時間の技能指導 ○ 体育委員会の体育レクリエーションの企画 ○ 家庭でのメディアコントロール 	3	3	3	<ul style="list-style-type: none"> ○ 心身ともに元気な状態で、欠席が少ない児童が多い。児童の健全育成を目指して、生活のリズムを整え、食事や睡眠をしっかりすることは何よりも大切だと言える。家族の温かい会話がある中で、バランスのとれた食事をとりながら学校での様子を聞いていただいたり、親としての意見を伝えていただいたり、さらにそのことを踏まえて学校と連携をとっていただくことによって、人としての根っこを教育することにつながると思う。学校で、授業に集中したり、穏やかな気持ちで生活したりすることにも確実につながる。 ○ 小中連携の取組でメディアコントロールの日を設定している。家庭のルールに基づき、ゲームをしたりテレビを見たりする時間をしっかりコントロールしていただきたい。親の帰宅を待つ時間帯に、児童だけの自制がきかない現状があるという意見もあった。ぜひ、親の思いを十分伝えていただきたい。 ○ 学校の体育の時間に学年に応じた技能と体力向上を指導し続ける。今年度、かなり鍛えることができた。また、昼休み時間の外遊びをさらに推進していく。昼休み時間の外遊びは、体力を向上させ、さらに社会性を育むことにもつながると考えている。家族で休日に運動することを実践しているという意見が寄せられたことは、児童の心身の健全育成のために大変ありがたいと考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 欠席をしないで登校するということが一番いいが、昔のような皆勤賞をやっているのか。 ○ 1年間の皆勤賞は各学級でやっている。学校全体では、さまざまな配慮から行っていない。 ○ 教科書が重くなって、ランドセルの重さなどが問題になっているがどうしているか。 ○ 学校において置かせてもよいものは置かせるという配慮をしているので大丈夫だ。 ○ 体力テストの向上は見られるのか。 ○ 昼休み時間の外遊びの奨励や体育の時間の取組の工夫でD判定やE判定の児童が減った。さらに伸ばしていく。 ○ 昼休み時間まで、先生たちは子供達のために頑張っている。先生たちが頑張っていることをもっとアピールしていくとよい。
		② 学年に応じた体力の向上を図る。		3				
		③ 学年に応じた体育技能の向上を図る。		3				
		④ ほとんどの児童が昼休み時間、外遊びをする姿を実現する。		3				